

# あぶたんつうしん

このたびの東日本大震災により被害を受けられた皆様に心からお見舞い申し上げます。阿武隈川を管理しています当岩沼出張所では、被災地域の日も早い復旧、復興に繋がるよう阿武隈川の災害復旧作業に全力で取り組んでおります。

本紙「あぶたんつうしん」はこれまで阿武隈川に関わる取り組み等を皆様にお伝えしてきました。3月15日に発行を予定していた第103号では、2月19日(土)に阿武隈川の堤防で行われた「あおぞらギャラリー」開設式の様子をお知らせする予定でしたが、今回の大震災で発行ができませんでした。

今回、当出張所の復興、復旧に向けた取り組みの一環として「あぶたんつうしん」を再開し、地域の皆様の暮らしの安心・安全につながる事業の紹介や、地域の宝である阿武隈川をもっと知っていただくための取り組み等を本紙を通じて皆様にお伝えしていくことといたしました。

今後とも「あぶたんつうしん」をご愛読くださいますようお願いいたします。

## あおぞらギャラリー ～堤防上の児童図画・ポスター展～

子ども達の川への想いがたくさん詰まった「あおぞらギャラリー」すでに展示は6月で終了しましたが、作品を制作してくれた子どもたちの想いをお伝えしたく、皆様へご紹介させていただきます。



去る2月19日(土)岩沼市押分地区の堤防上にて「あおぞらギャラリー」の開設式を行いました。

このギャラリーは今年で2回目、堤防上をギャラリーにした全国でも珍しい取り組みです。「川をきれいにする児童図画」募集で入賞した8点を展示しました。開設式には当出張所管内の入賞者全員にお越し頂き、入賞者自らの手で堤防上に飾って頂きました。



当日は新聞社やTV局がきて子どもたちにインタビュー。「川を大切にしてほしい」と、自分の想いを伝えるなど堂々と応じていました。

☆初インタビュー?☆



開設式終了後は、受賞者とそのご家族に押分排水機場見学、岩沼地域防災センターでの石ころアート体験等に参加して頂きました。みなさんには阿武隈川をもっと身近に感じて頂けたと思います。

☆開設式終了後☆



☆石ころアート☆



☆押分排水機場見学☆



これからも「あぶたんつうしん」は子ども達の川への想いを大切にしていきたいと思ひます。

紙面の都合上一部の受賞者の方のみの掲載となります。